

2.

新型コロナウイルス感染症とは

▶ どんな病気？

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)*は、コロナウイルスの一種です。コロナウイルスには、一般の風邪の原因となるウイルスのほかに「SARS(重症急性呼吸器症候群)」ウイルスや2012年以降発生している「MERS(中東呼吸器症候群)」ウイルスが含まれます。

新型コロナウイルス感染症は、感染から発症までの潜伏期間が1日から12.5日(多くは5日から6日)とされ、その主要な感染経路は、飛沫感染と接触感染と考えられています。

※病気の名前は「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」といい、病原体は「新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)」と呼ばれています。

▶ どんな影響？



2019年12月新型コロナウイルスによる集団感染が中国で発生してから、短期間で世界中に広まりました。

その結果、世界規模で人々の社会生活や経済活動に影響が出ました。

▶ 新型コロナウイルス感染症への取組は？

日本では2020年3月2日から春季休校開始日までの間、全国の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等に一斉臨時休校を要請しました。そして同年4月7日に新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条第1項に基づく緊急事態宣言が発出(4月16日全国に拡大)され、4月17日には全世帯に布製マスク2枚の配付が開始されました。5月には、国内初の治療薬「レムデシビル」を特例承認、抗原検査キットが薬事承認され、7～8月にはアメリカの製薬会社ファイザー社やイギリスの製薬会社アストラゼネカ社と新型コロナウイルスワクチンの供給を受ける基本合意を交わしました。

また、9月には政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会の下に設置された「偏見・差別とプライバシーに関するワーキンググループ」の第1回会合が開かれ、新型コロナウイルス感染症に起因する偏見・差別への啓発などが取り組まれました。